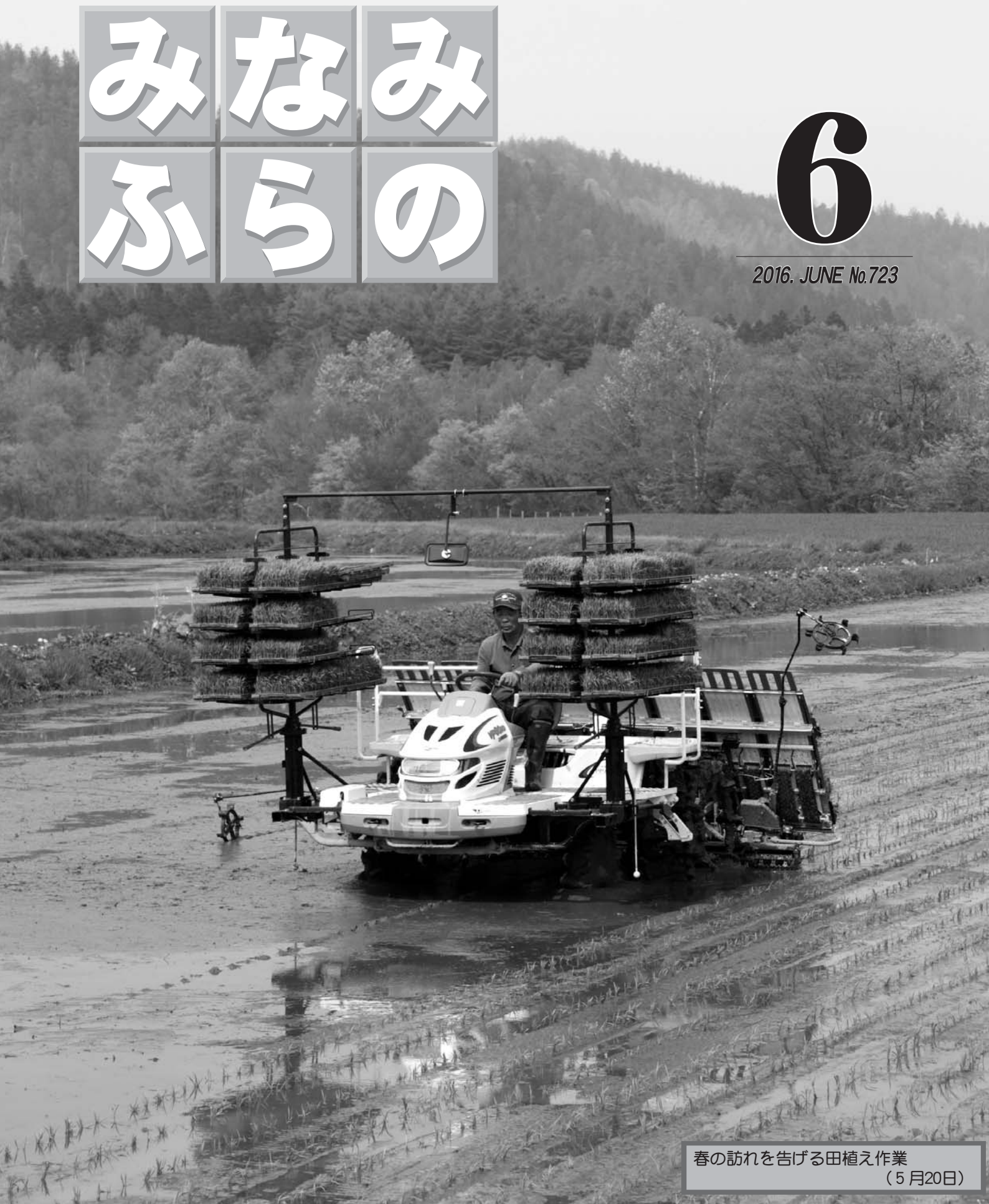


広 報

みなみの
ふらのの

6

2016. JUNE No.723



春の訪れを告げる田植え作業
(5月20日)

平成28年の春 清掃活動・ゴミ拾い取材しました

今年も春の訪れとともに自分たちの住むまちをきれいにしようと、各地区町内会をはじめ、学校、各団体の皆さんが清掃活動を展開しました。「きれいで住みよいまちづくり」への取り組みとしての活動を紹介します。

4月27日、幾寅婦人会（後藤治子会長：会員33名）の皆さんにより、観光スポット「幌舞駅」とその周辺の清掃が行われました。

会員の皆さんは窓拭きをはじめ、脚立を使い駅舎内や掲示パネルなど展示コーナーの隅々まで清掃を行ったほか、ぼっぼや号内部の清掃が行なわれ、きれいな駅舎は訪れる皆さんを心地よく迎えています。



5月5日、北落合地区では、春の農作業が本格化するのの前に、北落合連合会（佐藤健一会長：世帯数34戸）の環境美化整備作業が行なわれました。

参加した約40名が4班に分かれ、地区内の長い道のりを歩いて回り、道路沿いのゴミを拾い集めました。



5月2日、南富良野西小学校（児童数15名）でボランティア清掃奉仕活動として、全校児童と教職員が3班に分かれて、学校の周辺や国道沿いのゴミを拾いました。

児童の皆さんは、道路脇に落ちているゴミを一つひとつポリ袋一杯に拾いました。児童の感想発表では「ゴミをたくさん拾いきれいになってよかった」と感想を述べていました。



5月6日、南富良野高等学校（生徒数52名）では、日頃通学している国道脇や東町・朝日町・千木町などのゴミ拾いを行いました。各学年ごとの12グループに分かれ、ゴミ袋と火バサミを手に、見慣れた道にも注意してみると意外に多くのゴミがあり、丁寧に拾いました。



5月9日、南富良野小学校（児童数87名）では、最初にゴミの分別や現状について町の担当者から説明を受けたあと、全校児童が4区域14班に分かれて、ゴミ袋を手にもって学校から一味園までの間・国道の両側、側溝などに落ちている紙片や空き缶などのゴミを拾い集めていました。



5月15日、落合連合町内会（目黒義重会長：世帯数104戸）では、環境美化整備作業が行われました。

参加した子どもから大人まで約40名が3班に分かれ、国道や道道沿いに落ちている缶やペットボトルなど多くのゴミを拾い集めていました。



5月7日、南富良野中学校（生徒数63名）では、全校生徒と教職員が9班に分かれて、学校の周辺や新幾寅団地の清掃活動を行いました。

閉会式で生徒からは「思っていた以上にゴミがあったので、普段からゴミを拾ってきれいな町にしたい」といった感想が述べられました。



5月10日、幾寅寿倶楽部（加藤哲夫会長：会員42名）では、地域に感謝の気持ちを込め、2班に分かれ町道幾寅市街地東2丁目線のポテトチップス工場シセラまでの道路沿い、松井川周辺や国道沿いのゴミを拾い集めました。



5月22日、幾寅栄町町内会（後藤健寿会長：世帯数216戸）130名が参加し町内の清掃活動を行い、住宅街に設置されている公園や道路脇の草刈りやゴミ拾いなどに取り組んでいました。



地域活動レポート

まちづくり
応援寄付金

ほ
の
お

カメラレポート

発信@みなくる

子育て支援センター
だより

地域活動レポート

まちづくり
応援寄付金

まちの話題・出来事

カメラレポート

教育委員会通信

こんにちは
保健師です

南富良野町の「まちづくり応援寄附金」

ふるさと南富良野町を応援してください ◆寄附金の申し込み・問い合わせ先◆
活力あるまちづくりへ 役場総務課総務係
 ☎0167-52-2112 FAX0167-52-2922

南富良野町では、恵まれた自然環境を守りながら、子どもからお年寄りまで、心豊かに安心して健康に暮らせるまちづくりを進めるため、第5次総合計画「共に創る笑顔で生き生きみなみふらの～太陽と森と湖のまち～」に基づいてまちづくりを進めています。当町では、こうしたまちづくりを進めるにあたり、「ふるさと南富良野町を応援しよう」という想いを持つ皆様からのご支援を受け、個性豊かで活力あるまちづくりに取り組んでまいります。

多くの皆様からの温かなお気持ちとご支援をお待ちしています。

◆南富良野町まちづくり応援寄附条例

南富良野町では「ふるさと納税制度」を活用し、南富良野町のまちづくりに賛同する個人、法人、その他の団体およびふるさとを応援しようという想いを持つ南富良野町出身の皆様などの寄附金を財源として、寄附をいただいた皆様の本町に対する想いを政策に反映し、さまざまな皆さんの参加による個性豊かで活力あるまちづくりを進めます。

◆まちづくり応援寄附金で進める事業

- ～次代へつなぐ活力ある産業のまちづくり事業～
 例えば・安全安心な農産物の生産、農産物のブランド化木質バイオマスエネルギーなど森林資源の利活用や観光資源の有効活用
- ～幸せに暮らせる健康と福祉のまちづくり事業～
 例えば・元気に安心して暮らし続けられるよう、保健事業の推進と医療体制の維持・充実福祉サービスの推進、放課後児童クラブや妊婦検診費用の助成など子育て環境の充実
- ～安全・安心・快適なまちづくり事業～
 例えば・道路・住宅・公園・上下水道等の生活基盤の整備
- ～学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり事業～
 例えば・学校施設の整備、千里大学、友好のまち沖縄県本部町親善交流事業の推進、体育施設の充実
- ～共に創造するまちづくり～
 例えば・住民の参画協働の促進、人材の発掘や育成

◆寄附の申し込み手続き方法

役場総務課に備え付けの「寄附金申込書」を郵便、FAX、またはEメールで総務課総務係までお送りください。

寄附金申込書は、南富良野町のホームページからダウンロードできるほか、電話などでご連絡いただければ申込書をご送付いたします。

◆寄附金の納付方法

ご入金方法は、申し訳ございませんが、郵便振替のみとなります。お申込みを確認後、郵便振替用紙を送付します。

※寄附をいただいた方には、特産品カタログの中からご希望の本町農産物等特産品をお贈りします。

◆ふるさと納税ワンストップ特例制度

平成27年4月1日より「ふるさと納税ワンストップ特例制度」が創設されました。この制度は、確定申告を行わない給与所得のみの方などがふるさと納税を行う際、個人住民税が課税されている市区町村に対する寄附控除の申請を寄附先の市区町村などが寄附者に代わって行うことを申請できる制度です。この制度を利用できる方は、以下の2つの要件に該当する方のみです。

- ・給与所得のみの方などで、確定申告を行う必要がない方
- ・平成28年中に行うふるさと納税の寄附先が5団体以下の方

※平成28年からマイナンバー法施行により、各種書類の提出が義務付けられました。申告特例申請書と合わせて次の書類の提出することになります。

- ・個人番号カードを持っている方
 番号確認と本人確認のため、個人番号カードの写し（表と裏）
- ・個人番号カードを持っていない方
 通知カードの写し又は個人番号が記載された住民票の写し等、写真表示があり、氏名、生年月日又は住所が記載されているもの
 ※運転免許証、パスポート、身体障害者手帳などの写し・・・どれか1点
 （上記の書類をお持ちでない方は、氏名、生年月日又は住所が記載されているもの）
 ※健康保険証、年金手帳、児童扶養手当などの写し・・・どれか2点

その他注意点

- ・個人情報保護の観点からワンストップ特例制度の電子申請を廃止いたします。
- ・捺印が必要となりますので、ファックスでの提出は受け付けることができません。
- ・申請用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上ご提出ください。

平成20年8月にスタートした「南富良野まちづくり応援寄附金」は、町内外から多大なるご厚意のもと平成20年度から26年度までで943件、平成27年度463件の総額32,978,930円になりました。ご寄附いただきました皆さまに心から感謝申し上げます。

これらの寄附金は、南富良野町第5次総合計画に基づき、まちづくりに有効に活用させていただきます。

○南富良野まちづくり応援寄附金と基金積立の状況

第4次総合計画	総額	瑞々しい自然のまちづくり	誇れる産業のまちづくり	健やかな福祉のまちづくり	学び楽しむ文化のまちづくり	快適な生活環境のまちづくり	共に創るまちづくり	指定なし
20～24年度寄附件数計174件	14,218,430円	2,260,000円	2,584,000円	2,620,000円	1,877,000円	1,025,000円	1,670,000円	2,182,430円
第5次総合計画	総額	安全・安心・快適なまちづくり事業	次代へつなぐ活力ある産業のまちづくり事業	幸せに暮らせる健康と福祉のまちづくり事業	学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり事業		共に創造するまちづくり事業	指定なし
25年度寄附件数415件	5,863,500円	299,000円	1,143,000円	807,000円	621,000円		233,000円	2,760,500円
26年度寄附件数354件	4,376,000円	218,000円	878,000円	483,000円	591,000円		273,000円	1,933,000円
27年度寄附件数463件	8,521,000円	269,000円	937,000円	889,000円	679,000円		296,000円	5,451,000円
まちづくり応援基金総額	32,978,930円	2,777,000円	4,605,000円	3,910,000円	3,089,000円	1,025,000円	2,176,000円	6,875,930円
基金運用額	8,162,000円	866,000円	3,400,000円	741,000円	2,355,000円	0円	800,000円	「いきいき南富良野」事業へ充当190,000円
27年度末現在基金残額	24,816,930円	2,180,000円	2,142,000円	4,058,000円	1,603,000円	1,025,000円	1,672,000円	12,136,930円

○応援基金の運用事業及び計画(単位:千円)

年度	区分	事業名	事業費
平成22～24年度実績	瑞々しい自然のまちづくり事業	イトウの保護管理に関する事業	504
	健やかな福祉のまちづくり事業	老人憩の家設備整備事業 放課後児童クラブ施設整備事業 保育所備品整備事業	741
	学び楽しむ文化のまちづくり事業	小・中学校図書整備事業 体育館設備整備事業 小中高連携教育支援事業 文化財用具整備事業 公民館施設備品整備事業 体育設備整備事業	1,946
平成25年度実績	共に創るまちづくり事業	独身者交流活性化事業	600
	安全・安心・快適なまちづくり事業	生物多様性環境保護・教育対策事業	362
	学び力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり事業	公民館本館施設備品整備事業	409
平成27年度実績	共に創造するまちづくり事業	南ふらのスキー場活性化事業	200
	次代へつなぐ活力ある産業のまちづくり事業	着地型旅行商品開発支援事業	3,400

瑞宝双光章を受章

多田 晃さん(75歳)

永年にわたり町の行政業務に尽力された多田晃さん(幾寅)が叙勲(瑞宝双光章)を受章され、5月10日東京王プラザホテル札幌において、高橋はるみ北海道知事から伝達されました。

昭和34年12月に南富良野村に奉職以来44年間、豊富な経験と卓越した識見をもって地方自治の発展に貢献し、総務課長等を歴任しました。また、平成8年8月からは南富良野町助役として2期8年にわたり町長を補佐し、優れた手腕をもって町政各般にわたり尽力されました。

在任中は、平成15年から10年間にわたる町の最高位計画である「南富良野町第4次総合計画」の策定、幾寅地区の介護支援センター開設や高齢者生活福祉センター「くるみ園」開設、平成16年には過疎化少子化による町内4校の中学校を統合、南富良野中学校開校に尽力されました。

この度の栄誉は、こうした

永年の功績が高く評価されたものです。

多田さんは、この度の受章にあたり「永年に亘り、地方自治に携わらせて頂き、その職責に全力で取り組むことが出来たことを誇りに思っています。この度の叙勲は、特に皆さまからの温かいご理解ご協力と、家族が支えてくれたお陰です。心から感謝いたしております」と述べられていました。



地域おこし協力隊活動記⑨

町の振興や発展のため活動している地域おこし協力隊の様子を紹介します

「春を感じながら…」
雪解けと共に、南富良野町にもようやく遅い春がやって来ました。あれほど多かつた雪も、気づけば跡形もなく消え去り、町は淡いピンクの桜で覆われるようになりました。雪かきと寒さに耐えた冬を乗り越え、ようやく訪れた春に、感謝しています。

春が来るのをこんなにも待ち焦がれたのは、今まで過去になかったような気がしています。北の大地で暮らす厳しさ、助け合いながら生きていく人々の温かい心に触れ、改めて南富良野町の素晴らしさを実感しています。



地域おこし協力隊員 太田 達也

富良野消防署南富良野支署
☎52-2119 FAX52-2979
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
災害案内 ☎52-3119

しょうぼう広報 ほのお

エレベーターでの事故にご注意ください!

先日富良野市でエレベーターに挟まれ1名が死亡する事故がありました。エレベーターでの事故から未然に守るため利用する際は、次の点にご注意下さい。

《一般用エレベーターの注意点》

- ①かけこみはしないで下さい。
扉の閉じかけたエレベーターにかけ込むことは絶対にやめて下さい。挟まれたり転倒したりしてケガを負うことがあります。また、他の方と衝突するなどして思わぬ事故となることもあります。
- ②定員、積載量を守り、譲り合ってください。
エレベーターの利用待ちで混雑している際には、お年寄りやお子様連れの方を優先し、譲り合ってください。無理に乗り込まれますと、定員または積載量がオーバーとなり、エレベーターは動かなくなるのでご注意ください。
- ③ペットのリード(ひも)にご注意下さい。
ペットを飼われている方はリードの取扱いには注意が必要です。扉に挟まれたままエレベーターが動き出すと、思いがけない大きな事故につながります。乗り降りする際はペットと離れないよう注意して下さい。もし挟んでしまったら、リードから手を離して下さい。



①駆け込みは危険です



②無理に乗らないでください



③ペットのひもに注意

《業務用エレベーターを利用する方へ》

業務用エレベーターを取り扱っている会社については、従業員に対し注意事項等の徹底を促して下さい。荷物などを載せる際には1人で作業せず2人以上で作業し、エレベーターに挟まれないよう荷物等と同時に乗り、安全確認を行ってから使用するなど事故から防ぐようよろしくお願い致します。

《万が一エレベーター内に閉じ込められてしまった場合》

エレベーター内に閉じ込められてしまった時には、落ち着いて行動し、インターホンを使用して外部と連絡を取り、助けを待ちましょう。連絡先についてはエレベーター内に保守会社名、エレベーター管理番号、電話番号が記載されているステッカーが貼ってありますので、確認しておくとい良いです。

南富良野支署出動件数(平成28年1月~4月実績)
救急出動 34件(内ドクターヘリ要請件数0件)
火災出動 0件(他市町村応援出動1件)
救助出動 0件

熊本地震街頭募金活動(5月3日・12日)

南富良野町赤十字奉仕団(佐藤圭子委員長)では4月に発生した熊本地震で被災された方々を支援するため、物産センター前・JA南富良野支所前において募金活動が行われました。

婦人団体連絡協議会やJA南富良野支所女性部、日赤スキーパトロール奉仕団が募金協力の横断幕を掲げ、連休中多くの観光客が訪れた道の駅では道行く人々に募金のお願いを呼びかけました。集まった義援金については日本赤十字社へ送られます。

また、12日には南富良野高校の生徒がセブンイレブン南富良野店前にて募金活動を行いました。



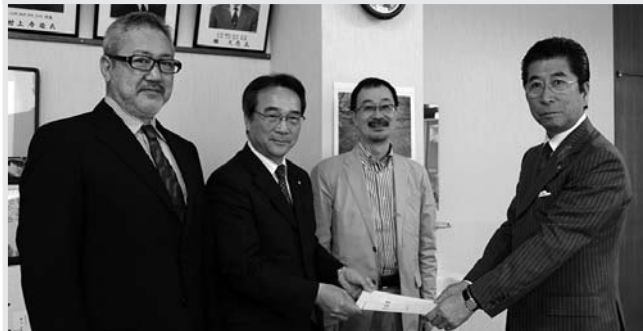
南の国本部町からの贈り物(5月12日)

今年も南富良野町の児童・生徒に沖縄県本部町の初夏を味わってもらおうと、「アセローラの日」に合わせ、アセローラゼリーが町内各小・中学校に届けられ給食に配膳されました。6年生は本部町訪問を楽しみに南の国に思いを馳せていました。本年度で26回目の児童派遣事業には町内6年生21名が6月27日から7月1日までの日程で本部町を訪問します。



新・ご当地グルメグランプリを南富良野で(5月17日)

北海道内の新・ご当地グルメが一同に会し、毎年7月に開催される「新・ご当地グルメグランプリ北海道」について、食による観光まちづくり推進協議会の西森和弘会長と榎リクルートじゃらんリサーチセンターのヒロ中田さんが南富良野町を会場とした次年度開催について要請に訪れました。本イベントは北海道一のグルメグランプリで南富良野エゾカツカレーも毎年参戦しています。今年は7月2・3日十勝管内大樹町で開催されます。



カヌーでかなやま湖を満喫(5月21日)

初夏の訪れを告げるかなやま湖で町民カヌー教室が教育委員会・スポーツ推進委員協議会の主催で行われ、親子など14名が参加しました。

湖・森林等の大自然とふれあい情操を養うことを目的に行われカヌーでかなやま湖を探訪し、満喫しました。



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(☎52-2115)までお知らせください。

カメラレポート
CAMERA REPORT

交通事故に遭わないために(4月20日・26日)

南富良野小学校と南富良野西小学校で、交通安全のルールを学んでもらおうと、交通安全青空教室が行われました。

各小学校ごとに、駐在所長や交通安全協会役員の方などから交通安全についてお話しを聞いた後、実際に市街地や通学路などを徒歩や自転車で通り、横断歩道や交差点、踏切りでは必ず止まること、左右の安全を確認することなどについて指導を受け、児童の皆さんは真剣に取り組んでいました。



フロアカーリングを寄贈(4月21日)

富良野ライオンズクラブ南富良野支部(下田憲代表)が社会福祉協議会に、フロアカーリング2セットを寄贈しました。

近年、幅広い年齢層で行われるスポーツとしてフロアカーリングに注目を集めていることから、生きがいデイサービス利用者などが活用することで健康増進や認知症予防を推進することを目的として今回の寄贈になりました。

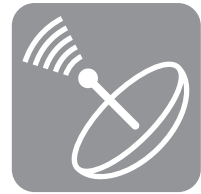


春風泳ぐこいのぼり(4月22日)

南富良野西小学校(北島信校長:児童15名)の校庭にこいのぼり50匹が掲げられました。

全校児童、教職員が各家庭から持ち込まれたこいのぼりを力を合わせてグラウンドを横切る形でロープに括り付け、色とりどりのこいのぼりが青空を泳ぐ姿に児童たちは歓声をあげていました。





保健福祉センター
発信@みなくる

平成28年度 南富良野町戦没者追悼式



戦没者追悼式は、先の大戦までにおける戦没者の霊に対し、全町民こぞって追悼の誠を捧げるとともに、これらの戦没者の犠牲の上にもたらされた平和の誓いを新たにし、理想郷建設への決意を固めようとするものです。

【日時】 平成28年7月7日(木) 11時00分から
【会場】 幾寅 忠魂碑前(幾寅保育所敷地内)

○問い合わせ先：社会福祉協議会 ☎ 39-7711

この度の、平成28年熊本地震災害で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

平成28年熊本地震災害義援金の協力について

平成28年4月14日(木)より断続的に発生した地震で、熊本県を中心に広範囲に甚大な被害が生じたことから、被災された皆様への救護活動の「義援金受付窓口」を開設いたしました。

義援金名称	平成28年熊本地震災害義援金		
募集期間	平成28年6月30日(木)まで		
受付方法	①窓口受付	・総務課 ・保健福祉課	
	②郵便振替	<input type="checkbox"/> 座名義	
		熊本県共同募金会熊本地震義援金	00950-2-174321
		日赤平成28年熊本地震災害義援金	00130-4-265072
※手数料は無料ですが、寄付金控除領収書は発行されません。			
その他	募集は現金に限ります。物品は受付できません。		
問い合わせ先	・保健福祉課社会福祉係	☎52-2211	
	・日本赤十字社北海道支部	☎011-231-7126	

保健福祉センター みなくる
保健福祉課 ☎ 52-2211 FAX 39-7020
地域包括支援センター ☎ 39-7711
社会福祉協議会 ☎ 39-7711 FAX 52-3711

みなくるでも、印鑑登録証明書と住民票の発行を行なっていますので、ご利用ください。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

■生涯学習係からのお知らせ

学校施設を開放しています

地域の文化やスポーツの振興などにお使いいただけるよう学校施設を開放しています。

利用方法や利用申込など、詳しくは各学校開放管理指導員までお気軽にお問合せください。(学校授業や部活動・学校行事などにより開放できない場合があります)

学校名	管理指導員	連絡先
旧北落合小学校	大竹 淳	52-3073
旧落合小学校	目黒 義重	53-2171
南富良野小学校	小嶋 高德(教頭)	52-2311
旧金山小学校	柴谷 一雄	56-7030
南富良野西小学校	岩谷 孝二(教頭)	55-2050
南富良野中学校	加藤 信彦(教頭)	52-2410
南富良野高校	中川 修司(教頭)	52-2022

公民館分館長と分館主事です

分館名	分館長	分館主事
北落合分館	蛭名 英樹	久保田智彦
落合分館	目黒 義重	高石 裕一
幾寅分館	谷口 隆市	小嶋 高德
金山分館	鹿野 重博	齊藤 忠宏
下金山分館	北島 信	岩谷 孝二

さまざまな教室などの事業を開催します。地域の皆さんの参加をお待ちしています。



■学校教育係からのお知らせ

平成28年度教科書展示会について

小学校と中学校で使用する教科書を展示します。この展示は、教科書検定の結果を広く国民の皆さんにお知らせするものです。どうぞお気軽にご覧下さい。

- ・展示期間 6月17日(金)から6月30日(木)まで
- ・時間 8時30分から17時15分まで
- ・場所 保健福祉センターみなくる 1階ロビー
- ・展示教科書 小・中学校で使用する全教科書



子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315

子育て支援センター ☎090-5985-4339

春の季節の始まりは、新しい環境や気温の変化で体調を崩している子が多かったように思います。ぐんぐん気温も上がりお外あそびや公園であそぶ姿が多くみられるようになってきました。脳の神経系統の発達には3歳頃までに80%できあがるというお話もあります。お散歩や公園あそび等で、身体を動かす様々な体験をたくさんさせてあげてほしいと思います。

☆1歳ぷっこ☆

4月21日(木)には10組の親子があそびにきてくれました。こどもの日が近かったのでクレヨンやシールを使って「こいのぼり」を作りました。

完成したこいのぼりを支援センター室前に張り出すと子ども達も自分達の作品に「わ～!」と目を輝かせて眺めていました。



☆ぷっこクラブ☆

28年度ぷっこクラブは現在14名の登録があり、新しいお友達がたくさん増えました。ちょっぴり緊張した様子の子もいますが、日に日に笑顔で楽しくあそぶ姿がみられるようになりました。また、3回目のこの日は「サーキットあそび」をしました。よい!どん!の笛の合図で元気に飛び出す子ども達。山をかけあがったり、マットやトンネルくぐりをしたりと、たくさん身体を使って楽しむことができました。



保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

5月6日にすもう大会を行いました。小さい子も大きい子もマットの土俵の上でいっぱい相撲をとりました。最後の表彰式ではかわいい賞状をもらい笑顔いっぱいの楽しいすもう大会になりました。



金山保育所

5月6日にすもう大会が行われました。マットの土俵の上で全員総当たりの真剣勝負!小さいお友達は土俵の上で泣いてしまう子も...それでも皆、小さい身体で力いっぱい頑張りました。



こんにちは
保健師です!
保健福祉課保健指導係
☎52-2211

健診項目から日々の生活を考える



南富良野町では、5月30日(月)から6月4日(土)にかけて、南プミニドック(一般健診・特定健診・後期高齢者健診・がん検診)を実施しました。早朝から多くの方に受診いただきありがとうございました。

今月号・来月号では、健診の項目から日々の自分自身の生活にどう繋がっているのかを考えてみたいと思います。今回は体格指数と血圧についてです。

◆体格指数でエネルギーのバランスを見る

私たちは、体重が増えた、減ったで、「食べ過ぎ」「少食」「運動不足」「動き過ぎ」などを考えていることが多いと思います。健診の項目では、体格指数(BMI ビーエムアイ)で、自分のからだにあるエネルギーの量をみています。下式のように、身長と体重の値で計算します。成人になると身長は大きく変化しないことから体重の増減でBMIの数値が動きます。また、背が高い人と低い人では、条件が異なるということを示しています。同じ体重の人がいれば、背が高い人は、BMIが小さく、背が低い人は、BMIが大きくなります。これは、背が高い人は、その分、臓器や筋肉などが多いことを示しています。ただ、このBMIは、筋肉がとても多い人(筋トレをする人など)や少ない人(寝たきりの方など)は計算に考慮されていないので、別の方法で測定することになります。

$$\text{体格指数 (BMI)} = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)} \quad \text{※身長はmメートルです。}$$

◆血圧で心臓の力を見る

現在、健診だけでなく、いろいろな場所で血圧を測る機会が増えました。血圧は、からだに必要な栄養素を含む血液を心臓からからだの隅々までに行きわたらせるための心臓の力です。日々の生活、寝る、立ち上がる、歩く、走る、座る、食べる、ストレスなど刻々とからだの状態は変化していきます。この変化に合わせてながらも、心臓からからだ中に血液を配給し続けます。血圧を測るときは、心落ち着けて測定しますが、起きて生活している中では血圧は高い状態であることが多くなります。

◆町の健診をご利用ください

5月30日(月)から6月4日(土)の南プミニドックは終了しましたが、次回は10月26日(水)と27日(木)に実施します。新たに受診を希望される方は連絡をお願いします。また、7月より町内医療機関で個別に一般健診・特定健診・後期高齢者健診を受けられるようになりますので健診日に予定があわない方など、新たにご希望される方は連絡をお願いします。

シリーズ学校だより (173)

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野中学校▶▶▶

生徒総会

4月20日に前期生徒総会がありました。前期生徒会のテーマは「New stage」行事を楽しく充実させて新しいステージに進もうとです。本校では体育祭と学校祭が大変盛り上がる人気イベントで、また、ボランティア活動も盛んです。今年も生徒会役員の意識は高い!

生徒総会では、各常任委員会の活動内容が報告され、その後、多くの質問が生徒達から積極的に出されました。例えば、図書文化委員会に「アンケートには購入希望図書を何冊も書いて良いのか」や「夏休み中は何冊借りられるのか」。保健委員会には「活動目標に体力をつけて健康にすごそうとあるが、チーム対抗スポーツ大会以外に何か工夫をするのか」など。放送委員会には「昼の放送でかける曲のアンケートの回数を増やしてほしい」など、要望も多数でました。自分達で学校生活を楽しく豊かにしたいという思いが生徒にあります。

ボランティア活動

4月14日に熊本大地震が起きました。本校生徒会役員は「私達にもできることがある」と役員会で検討。被災者救済募金活動の実施を決定。早速、生徒会新聞を発行し、18日の朝から募金活動を始めました。この活動は校内に広がり、五日間の募金額は35,926円になりました。26日には日本赤十字社に寄付し、被災地に届けられることになりました。保護者の皆様のご協力に感謝するとともに、何より、生徒達の行動力に大変驚かされました。



寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆様のご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。南富良野町へ

まちづくり応援寄附金

- 幾 寅 水島しげ子様より故水島康夫様の生前のご厚志に対するお礼として 十万円
- 札幌市 野々川 清様 一万円
- 東京都 栗原 盛浩様 一万円
- 東京都 吉田かをる様 一万円
- 長野県 大村 慶子様 一万円

社会福祉協議会へ

- 江別市 沖一弘様より離町に際し社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 十万円

一味園・からまつ園・こやくら園・

- 幾 寅 五十嵐 柳子 様
- 幾 寅 沖 和江 様

- 幾 寅 小松 光子 様
- 幾 寅 坂井 ふじえ 様
- 幾 寅 塩貝 宏子 様
- 幾 寅 富樫 秀雄 様
- 金山 浅井 俊男 様
- 金山 梅林 保子 様
- 富良野市 高橋 守 様
- 旭川市 青柳 玲子 様
- 美深町 大槻 孝司 様
- 江別市 牛木 武 様
- 札幌市 吉岡 繁勝 様
- 東京都 佐藤 直史 様

わたしたちのまち

(平成28年4月末日現在)

人口 2,617人(△5)

男 1,311人(△3)

女 1,306人(△2)

世帯数 1,455戸(10)

()内は前月比